



# 学校だより

令和3年 12月号

<http://www.ama-net.ed.jp/school/E22/>

尼崎市立浜田小学校 校長 仁科 良久

## 「ひとり一人を大切にすること」

いよいよ今年も師走を迎え、慌ただしさとともに、新しい年への期待も高まる時期となりました。

先日は本校にて図工展を開催いたしましたところ、多数のご来場をいただき、ありがとうございました。子どもたちの想いのあふれた作品はいかがでしたでしょうか。

さて、子どもの作品を見る視点について、「こ・こ・が・よ・し」という5つの視点があるとの話を聞いたことがあります。この5つがある作品は、とても素晴らしい作品だそうです。その5つとは…

こ「個性的な絵」

こ「子どもらしい絵」

が「画面いっぱい描かれている絵」

よ「喜びにあふれている絵」

し「焦点(伝えたいこと)がはっきりしている絵」だそうです。

いかがでしょうか。この度の図工展でご覧いただいた作品は、どれもこれも5つの視点を満たしていたのではないのでしょうか。そこで、ふと気づきました。一人ひとりが表現する想いは、どれも素晴らしく、すべてが魅力的だということ。誰かと比較されるべきものではなく、すべてが大切な個性として尊重されるべきだということ。

今月、本校では人権週間を実施いたします。学校では「いいとこ見つけ」や「ほほえみ」の親子読書等の取組を行い、人権に対する意識を高めてまいります。

子どもたちは、一人ひとりがかけがえのない、とても大切にされるべき存在です。

しかし、大切にしていることを伝える機会というのは、少ないのではないのでしょうか。

そこで、この機会に「『認める』気持ちを伝えてみる」というのはいかがでしょうか。「みんな違って、みんないい」「あなたは、あなたであればいい」。これまで多くの方が「認める」という気持ちを言葉にしてきました。少し照れ臭いかもしれませんが、この機会にお子様へ声に出して伝えてみてはいかがでしょうか。

自分が認められていると実感できた子どもたちは、自信と希望を持って、それぞれの個性をさらに輝かせてくれると信じています。

さて、最後になりますが、本年は先行きの見えぬコロナ禍の中、保護者の皆様におかれましては、例年以上のご理解、ご協力をいただきました。また、地域の皆様には、陰になり日向になり、子どもたちを支えていただきました。そして、子どもたちは窮屈な学校生活の中でも、明るさを忘れず、本当に健気に努力を積み重ねてきました。その全てに、こころよりの感謝をお伝えいたします。

来年も、家庭、地域、学校が一体となって、子どもたちの教育に取り組んでまいりたいと考えております。どうぞ、変わらぬご理解、ご協力をお願いいたします。

それでは、皆様、よいお年をお迎えください。

樹)、のこぎり体験など、楽しみながら貴重な体験をすることができました。そこで集めた森の宝物(まつぼっくり、どんぐり、木の枝など)を使って、図工展の作品「友だちみたいなもっくん」作りにも取り組みました。個性あふれる楽しいもっくんたちがたくさんできあがりしました。これから寒さが厳しくなっていきますが、冬の森にも出かけて自然のすばらしさを感じていきたいと思っています。 3年担任一同

## 12月の行事予定 S.C…スクールカウンセラー来校

月	火	水	木	金
		1 委員会	2 オープンスクール	3 オープンスクール
6 放課後学習 定時退勤日	7 SC	8 クラブ あまっこステップアップ調査	9 放課後学習	10
人権週間(4日～10日)				
13 人権教室(3年) 放課後学習 定時退勤日	14	15	16 代表委員会	17
20 劇団白雪姫公演 定時退勤日	21 SC	22 給食最終日	23	24 終業式 大掃除
27	28	29	30	31
冬季休業日(25日～令和4年1月10日) 始業式(令和4年1月11日)				

※冬休み中の電話対応について※

冬休み期間中は、自動音声応答サービス設定時間が、**16時45分から翌朝8時まで**となります。なお、土日及び年末年始の閉鎖期間は、終日となります。

3年生は、「自然にふれあい自然のすばらしさを感じよう」をテーマに、総合的な学習の時間に取り組んでいます。浜田小学校のどんぐりの木を季節ごとに観察したり、尼崎の森中央緑地公園へ環境体験学習に出かけたりしました。尼崎の森では、森の観察、森づくり(植